コンクリート構造物断面修復用モルタル（速硬タイプ）

NETIS登録 TH-180003-VE

U-リペアパッチEX

MUCC

◆東日本・中日本・西日本高速道路株式会社：構造物施工管理要領
「左官工法による断面修復の性能照査項目」適合

U-リペアパッチはMUマテックス㈱の登録商標です

U-リペアパッチEXは強度発現が極めて早い、オールプレミックスタイプの断面修復材です。
早期開放を求められる緊急工事や供用中構造物の補修などにその性能を如何なく発揮します。

■ 特　長

- **作業性**
  コテ塗り施工で1層5mm～40mm程度の施工が可能なオールプレミックスタイプ（1材型）です。
  短時間に塗り重ねることで厚付けにも対応可能です。
- **速硬性**
  冬季（5℃環境）でも施工後5時間で5N/mm²以上を発現する速硬タイプながら、従来品と同等の可使時間を有しています。
- **耐ひび割れ性**
  収縮が非常に小さく、寸法変化が安定しているため、耐ひび割れ性に優れています。
- **耐塩害性**
  塩化物イオンの拡散係数が小さいため、塩分の侵入を防ぎます。

■ 主な用途

- 橋脚、梁、床版、高欄、トンネルなど劣化したコンクリート構造物の断面修復

■ 標準配合、荷姿等

配　合	U-リペアパッチEX	水※1	練上がり量※1	標準施工量（10mm厚施工ロス無し※2）
1袋あたり	20kg	2.7～3.3kg	約10.8ℓ	1.08㎡
1㎡あたり	1,860kg（約93袋）	251～307kg	約1,000ℓ	100㎡

※1：水量及び練上がり量は、練り混ぜ方法、季節（気温、水温等）により変動します。
※2：実際の施工では、施工方法に応じた適切なロス率を考慮して、必要量を計算してください。

20kg 袋

■ 性能試験結果例

- **基本性能**　（東日本・中日本・西日本高速道路株式会社「構造物施工管理要領」試験方法による）

試験項目		試験値※1	規格値	試験方法
単位容積重量（kg/ℓ）		2.14	—	JIS A 1171
硬化時間（時：分）		1：30	1時間以上	JIS R 5201
圧縮強度（N/mm²）	5時間	12.5	—	
	1日	34.3		
	7日	45.9		
	28日	51.7	補修設計基準強度以上	
硬化収縮性（%）		0.02	0.05以下	JIS A 1129-3
付着性（N/mm²）	湿　　潤	2.8	1.5以上	JIS A 6909
	耐アルカリ	2.3		
	温冷繰返し	2.2		

※1 本試験結果は、弊社試験室（20℃±2℃）において測定した試験結果の代表的数値です。

MUCC　MUマテックス株式会社

■ 施工方法

施工前に、必ず施工要領書及びSDSをお読みください。

1. 下地処理

•脆弱部除去

・劣化した脆弱部分等をはつり取り、健全なコンクリート面を露出させてください。
施工面は、圧縮エア、高圧洗浄水等で清掃してください。

・欠損が大きい場合は、アンカー、メッシュの取り付け等はく落防止対策を行ってください。

•防錆処理

・鉄筋が錆びている場合は、ケレン等により錆を落とし、「**U-ペーストⅡ**」を使用して防錆処理を行ってください。

•吸水調整処理

・下地コンクリート面が乾燥し、吸水が著しい場合は、「**U-プライマーHD**」の3倍希釈液を刷毛等で塗布してください。

2. 混　練

•練り混ぜ

・練り混ぜは、ハンドミキサーを使用して行ってください。
撹拌羽根は、カゴ型タイプとしてください。

・練り混ぜ容器に所定の上水を計量してください。

・ハンドミキサーを回転させながら、「U-リペアパッチEX」を徐々に投入し、所定量全量投入後、3分間均一に練り混ぜてください。

3. 塗付け

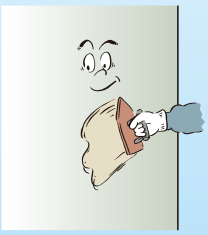
•塗付け

・左官工法で施工してください。

・下地との密着性を確保するため、最初はドカ付けせず、5mm程度を目安にコテ圧を十分にかけながら下ごすりを行い、その後所定の厚さに仕上げてください。
下ごすりが不十分な場合、剥がれ、接着不良に繋がります。

・2回以上の塗り重ねで所定の厚さに仕上げる場合は、下地の硬化具合を確認して行ってください。

・モルタルの温度は10℃～35℃の範囲となるように調整してください。モルタルを加温・冷却することは絶対にしないでください。



4. 養　生

•養　生

・降雨、通風、結露、凍結、急激な乾燥に注意し、換気、シート掛け等の適切な養生を行ってください。

・養生期間中は、振動や衝撃等を与えないように注意してください。

使用上の留意事項

◆ **施工上の留意事項**

- 施工中および施工後の気温が5℃未満となる恐れがある場合は、施工を中止するか、保温、採暖等により凍結防止措置を必ず講じてください。
- 高温時の施工では、モルタル温度が上昇し、可使時間が短くなる場合があります。施工前の試し練り等により、施工に必要な可使時間を確認してください。
- 現場で、弊社指定材料以外の材料（砂、セメント等）の追加混合は避けてください。
- 一旦開封した製品は、即日中に使い切ってください。
- 製品は、所定の使用期限内でご使用願います。製品の使用期限は、それぞれの施工要領書をご確認ください。
- ご使用後の器具類は、直ちに水洗いしてください。

◆ **保管上の留意事項**

- 保管は、パレット積み等により、地面、床面から10cm以上の隙間を確保し、雨露の掛からない、湿気の少ない場所で保管してください。
- プライマー、エマルジョン等の水系材料は、低温時に凍結しないよう注意願います。

※詳細につきましては、各製品の施工要領書および技術資料を必ずお読みください。

◆ **取扱い時の注意事項**

- 使用前に、施工要領書等の取扱い説明書を必ずお読みください。
- 取扱いの際は、必ず保護メガネ、防護マスク、ゴム手袋等の保護具を着用し、目や皮膚への付着、口からの吸引を防止してください。

◆ **廃棄上の注意事項**

- 使用済み製品を廃棄する場合は、内容物・容器を都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に処理をご依頼ください。
- 施工中に発生した排水等は、水質汚濁防止法等の関係法規・条例に基づき廃棄してください。

※詳細につきましては、各製品のSDS（安全データシート）を必ずお読みください。

本カタログ記載内容についての注意事項

◆ 本カタログの記載内容は、予告無しに仕様や記載事項を変更する場合がありますので、予めご了承願います。
◆ 本カタログ記載の性能、物性等の諸データ値は、弊社実験による測定値であり、その数値、性能を保証するものではありません。
◆ 製品の性能は、環境条件や使用方法等により本カタログ記載内容と異なることがあります。事前に使用目的に応じた施工テストを行い、製品の適合性と安全性を確認してください。

MUマテックス株式会社

リニューアル営業部
〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号シーバンスS館10階
Tel: 03-5419-6209　Fax: 03-5419-6269
https://www2.mu-cc.com/ubekenzai/

東京支店 〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目2番3号 シーバンスS館10階 Tel: 03-5419-6209
大阪支店 〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-5-10梅田パシフィックビル6階 Tel: 06-4309-5826
名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄3-1-1広小路本町ビルディング5階 Tel: 052-265-5840
広島支店 〒730-0031 広島市中区紙屋町2-1-22広島興銀ビル8階 Tel: 082-244-7234
九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-2-12メットライフ天神ビル8階 Tel: 092-781-2309
東北営業所 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-2-3鹿島広業ビル8階 Tel: 022-262-6235
札幌営業所 〒007-0801 札幌市東区東苗穂一条1-2-44 Tel: 011-784-8183

販売取扱店

2024. 1. 2000 Ⓔ